

# 令和3年第3回大田原市議会定例会

## 質問通告表

期日	曜日	開始時間	質問者
令和3年 9月8日	水	午前 11時頃から	1 大塚 正義 議員（政友会） 2 鈴木 隆 議員（大田原創生会）
令和3年 9月9日	木	午前 10時から	3 伊賀 純 議員（無会派） 4 滝田 一郎 議員（大田原創生会） 5 大豆生田 春美 議員 (公明自民クラブ) 6 秋山 幸子 議員（無会派）
令和3年 9月10日	金	午前 10時から	7 斎藤 光浩 議員（公明自民クラブ） 8 中川 雅之 議員（公明自民クラブ） 9 星 雅人 議員（大田原創生会） 10 高瀬 重嗣 議員（政友会）

大田原市議会

質問区分		一般質問						
質問順位	1	議席番号	5	質問者	大塚 正義			
質問事項		質問要旨(質問の具体的な内容)						
1 妊娠時周産期のグリーフ(悲嘆)ケアの充実について		<p>(1) 令和2年度大田原市周産期の死別件数を伺います</p> <p>(2) 大田原市のグリーフケアの取組み及び施策について伺います</p>						
2 高齢者デジタル講習について		<p>(1) 高齢者デジタル対応の支援事業について伺います</p> <p>(2) 高齢者へのスマートフォン等やマイナンバーカードの使い方を教える講習の実施予定について伺います</p>						
3 カーボンニュートラルを見据えた施策について		<p>(1) 産業転換が急速に進む中、将来への産業誘致に対する投資的施策が必要であるが市の考え方を伺います</p> <p>(2) 電池を含むEV等関連(eアクスル)企業に関する調査研究が有益であるが市の考え方を伺います</p>						

質問区分	一般質問		
質問順位	2	議席番号	3 質問者 鈴木 隆

質問事項	質問要旨(質問の具体的な内容)
1 コロナ禍における児童生徒の健康・体力向上などについて	(1) 児童生徒の健康上の課題などについて伺います (2) 健康診断後の対応について伺います (3) 学校給食による健康・体力向上について伺います (4) 新型コロナウイルス感染症対策などについて伺います (5) 体力向上などについて伺います
2 児童生徒の安全な通学などについて	(1) 通学路の安全対策について伺います (2) 市内の危険な通学路について伺います (3) 合同点検などへの対応について伺います (4) 通学路の改善要望などについて伺います (5) 横断歩道における車両の一時停止の調査結果をふまえた市の対応について伺います
3 市における土砂等の埋立てについて	(1) 市における土砂等の埋立てに関する申請・許可などについて伺います (2) 県等との連携について伺います (3) 土砂等の埋立ての許可後における市の対応について伺います (4) 罰則などについて伺います

質問区分		一般質問		
質問順位	3	議席番号	1	質問者 伊賀 純

質問事項	質問要旨(質問の具体的な内容)
1 新型コロナウイルスの市の対応について	(1)ワクチン接種状況の詳細について伺います (2)今後の見込みと対応方策について伺います
2 女性の尊厳を守るために目指すべき社会について	(1)国の経済財政運営と改革の基本方針骨太の方針、女性活躍男女共同参画の重点方針に沿って、生理用品を学校、公的施設等に常備が出来ないか伺います
3 市民の生活を支える大田原市の市営住宅について	(1)大田原市の市営住宅の実態と他市の状況を伺います(入居条件、退居条件) (2)本市の考え方とあるべき姿について伺います (3)新型コロナウイルス感染症拡大に係る住宅困窮者に対しての市の支援策について伺います

質問区分		一般質問		
質問順位	4	議席番号	12	質問者 滝田 一郎

質問事項	質問要旨(質問の具体的な内容)
1 コロナ禍における子ども医療費助成等の拡充による子育て支援について	(1) 小中学生の子ども医療費助成を県内先行23市町に足並みを揃え受診毎の窓口支払い不要の現物給付にすべきではないか。市の事務負担及び物理的金銭的保護者負担の行政格差を解消すべきと考えるが見解を伺います (2) 現物給付と償還払いにおける行政コスト(市政事務及び経費等)比較について伺います (3) 現行の郵送による子ども医療費助成申請を軽減できないか伺います (4) 子育て世帯への経済的支援及び子育て関連申請・届け出等の簡素化について伺います
2 シャトー・エスパワールの再開及びふれあいの丘各施設の利用状況について	(1) シャトー・エスパワールの再開に向けた取組と今後の計画について伺います (2) 再開を願い働いている方への周知及びお客様に向けた広報の必要性について伺います (3) ふれあいの丘各施設の管理及び利用状況について伺います
3 佐久山のケヤキ倒木を契機とした天然記念物の指定解除及び所有者責任について	(1) 文化財保護法における現状変更及び調査等地方公共団体への権限移譲と本市の対応について伺います (2) 樹木医による樹木診断実施により指定解除がなされた事例があるが、本件の対応を伺います (3) 所有者や近隣市民等から再三の危険報告があつても指定解除がなされない場合の倒木でも文化財保護法や民法等に基づく所有者責任は免れないのか伺います

質問区分		一般質問	
質問順位	4	議席番号	12 質問者 滝田 一郎

質問事項	質問要旨(質問の具体的な内容)
	(4) 危険を察知した場合において文化財保護審議会の答申・指定解除を待たずに所有者責任による緊急避難的伐採は可能か見解を伺います (5) 伐採許可前に被災した場合、所有者等への救済措置が必要と考えるが見解を伺います

質問区分		一般質問		
質問順位	5	議席番号	13	質問者

質問事項	質問要旨(質問の具体的な内容)
1 通学路の安全安心について	(1) 通学路の合同点検実施結果について、新たな危険箇所は見つかったのか伺いたい。また緊急対策が必要な場所はあったのか伺いたい (2) 以前から、危険箇所となっている場所の工事計画はあるのか伺いたい
2 地産地消の推進について	(1) 本市の推進状況を伺いたい。また今後、新たな取り組みは考えているのか伺いたい (2) 本市独自の「地産地消の日」を制定する考えはあるか伺いたい

質問区分		一般質問						
質問順位	6	議席番号	2	質問者	秋山 幸子			
質問事項		質問要旨(質問の具体的な内容)						
1 大田原市水道事業について		<p>(1) 水は生き物全てに欠かせないもの、そして毎日の生活で「水道」のお世話にならない人はいないと思います。「清潔な水を安価に、沢山届けられる水道を、日本全国に整備し、国民の生活を改善させる」事を目的に 1957 年に「水道法」が施行されました。高度成長期に水道を急激に普及させた事から、その時代の水道施設の更新時期が到来しているとして、2019 年に「水道法」の一部改正が行われました。それに伴い、厚生労働省と総務省では「水道広域化推進プラン」の策定を 2022 年までに求めています。「大田原市水道事業ビジョン」の第 4 章「水道事業の理想像」では、人口減少が加速的に進む事が予想され、水道事業の運営資金となる料金収入が減少につながり、県水を管理する栃木県企業局との連携強化や水道事業の広域化（統合）も検討するとしています。今後「広域化」が将来の水道事業にどの様に影響するか、見通しについて市の考えを伺いたい</p> <p>(2) 第 3 章 1 の(3)組織の状況の項で「本市水道事業では、定員適正化計画により職員数の削減を進めてきたことで、職員一人当たりの業務量は県内平均よりも高い状況が続いている。これは、限られた職員で効率的に運営していると見える一方で、職員への過度な負担増や、災害・事故の対応不足が懸念される状況とも言えます。業務指標では給水収益に対する職員給与の割合は平成 28 年は 4.6% (県平均は 9.6%) で、人件費は約半分。職員一人当たりの有収水量は、896,000 立方メートルで (県平均は 506,000 立方メートル) 業務量は 1.8 倍です。水道事業の維持管理にはベテランの技術力が必要とされるなど「日々、人々の</p>						

質問区分		一般質問						
質問順位	6	議席番号	2	質問者	秋山 幸子			
質問事項		質問要旨(質問の具体的な内容)						
2 手話言語条例の制定について		<p>命の水の管理」に携わる職員の方々の過重負担をどの様に解消されるのか、市の考えを伺いたい</p> <p>(1) 聴覚障害者にとって、手話は命とも言われ、手話を言語のひとつとして、獲得することを保証するのは、自由なコミュニケーションを図る基本であると考えます。2021年4月1日現在で、聴覚障害者の手帳をお持ちの市民は、19歳まで9人、59歳まで43人、79歳まで92人、100歳まで257人合計401人となっています。高齢になれば、聴覚の障害は出て来ますので、児童・生徒の時から、また、成人してからも手話を獲得する環境整備が必要だと思います。その中から、いずれ、市長の記者会見時に、手話通訳が採用されたり、今回は市民の方々から、2022年に開催される第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一會とちぎ大会」に、多くの障害者が訪れる事から、情報利用の向上が求められる為、大田原市に於いても、手話言語条例の制定を求めますが、市の考えを伺いたい</p>						

質問区分		一般質問	
質問順位	7	議席番号	4 質問者 斎藤 光浩

質問事項	質問要旨(質問の具体的な内容)
1 災害時のペット同行避難について	(1) ペット同行避難に対する本市の現状について伺います (2) 災害時のペット同行避難について本市の考え方を伺います
2 空き家対策について	(1) 「大田原市空き家等対策計画」について伺います ①本市の現状について伺います ②本市の対策内容について伺います

質問区分		一般質問		
質問順位	8	議席番号	14	質問者 中川 雅之

質問事項	質問要旨(質問の具体的な内容)
1 eスポーツの普及促進について	(1) eスポーツを活用したまちづくりの推進が図れないものか、本市の考え方を伺います (2) 教育の一環、部活動としてのeスポーツの普及促進について伺います
2 新型コロナウィルス感染症対策について	(1) 新型コロナワクチン接種(集団接種、個別接種)の現状と今後について伺います (2) 若年層のワクチン接種促進について伺います ①受験生について ②修学旅行の実施について ③部活動について (3) 自宅療養、宿泊療養等に対応した設備等について 市の把握状況を伺います ①入院待機ステーションについて ②酸素ステーションについて ③パルスオキシメーターの配備について ④抗体カクテル療法の投与について (4) 自宅療養に替わる、大田原方式による、空き施設の利活用について伺います (5) コロナ差別解消に向けた本市の取り組みについて伺います(STOPコロナ差別、シトラスリボンプロジェクトの推進)

質問区分		一般質問		
質問順位	9	議席番号	11	質問者 星 雅人

質問事項	質問要旨(質問の具体的な内容)
1 市長のマニフェストについて	<p>(1) 大項目ごとに、これまで力を入れてきた取り組みや、成果について伺いたい</p> <p>① 1. すべては、子どもたちの未来のために</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 子ども幸福課の新設</li> <li>● 子どもの権利条例の制定</li> <li>● 第二子からの保育料の無料化等</li> <li>● 子ども医療費の窓口一時立替をなくす</li> <li>● 学校給食費の無料化</li> <li>● 高校教育奨学金制度の創設</li> </ul> <p>② 2. 高齢者・障害者が生きがいを持ち安心して暮らせる街づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者幸福課の新設</li> <li>● 高齢者・障害者にやさしい福祉の街づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生きがいづくり</li> <li>・ 一次予防事業</li> <li>・ 二次予防事業</li> <li>・ 安心生活創造事業</li> <li>・ 障害者の相談支援、自立、就労支援</li> </ul> </li> <li>● 高齢者・障害者の社会貢献いきがいNPO法人設立支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPO法人設立支援</li> <li>・ 高齢者へのボランティア活動推進</li> </ul> </li> </ul>

質問区分		一般質問		
質問順位	9	議席番号	11	質問者 星 雅人

質問事項	質問要旨(質問の具体的な内容)
1 市長のマニフェストについて	<p>③3. 地方主権時代の到来に備えて「おおたわら改革」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市長退職金ゼロの実現</li> <li>●副市長1人制の実現</li> <li>●市民参加による事業仕分けの実施</li> <li>●市長の任期は、最長3期12年まで</li> <li>●大田原市自治基本条例の制定</li> <li>●市民にわかりやすい組織の実施</li> </ul> <p>④4. 緊急雇用景気対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●雇用、景気、生活向上のために国等の制度を活用した市の支援対策の実施</li> <li>●農林漁業の保護対策</li> <li>●商店・サービス業の保護対策</li> <li>●地場建設業の保護対策の実施</li> <li>●3世代住宅建設支援</li> <li>●小・中学校に太陽光発電パネル設置</li> <li>●各家庭への太陽光発電補助の拡大</li> <li>●学校給食における地産地消率の向上</li> <li>●起業・再出発支援金の創設</li> <li>●必要性の高い公共事業の早期着手</li> </ul> <p>⑤5. 産業振興策「大田原ブランド」の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●新大田原産業の確立</li> <li>●「グリーンツーリズム」「菜園付き小さな別荘」(クラインガルテン)構想の推進</li> <li>●地場産業の担い手対策強化事業の支援</li> <li>●新大田原産業ベンチャー育成事業の支援</li> </ul>

質問区分		一般質問		
質問順位	9	議席番号	11	質問者 星 雅人

質問事項	質問要旨(質問の具体的な内容)
1 市長のマニフェストについて	<p>⑥6. 医療と健康のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●予防医学を総合的に推進がん等生活習慣病予防対策と健診率の向上</li> <li>●国際医療福祉大学・地域医療機関と連携した医療と健康のまちづくりの実施</li> <li>●こども医療費の無料化を18歳まで拡大</li> <li>●緊急医療体制について、地域医療機関等によるプロジェクトチームによる検証と改善</li> </ul> <p>(2) 市長は2期目以降に「マニフェストは原則継続」と答弁しているが、マニフェストの小項目の中には現在もう取り組みを行っていないもの、今後取り組みを行わないであろうものなども入っている。方針の変更があったものについて、その理由と方針を伺いたい</p>

質問区分		一般質問		
質問順位	10	議席番号	15	質問者
質問事項		質問要旨(質問の具体的な内容)		
1 大田原市を評価する各種調査について  2 いちご一回とちぎ国体・とちぎ大会について		(1) 住みよさランキングについて市はどのように分析しているのか伺いたい (2) 地域ブランド調査について市はどのように分析しているのか伺いたい (3) 市は大田原市をどのように分析しどのように評価しているのか伺いたい  (1) 本市で開催することの意義・理念について、あらためて伺いたい (2) 市はこの困難な社会情勢の中で、国体開催に向けての気運醸成にどのように務めていくのか伺いたい		